TDB

株式会社帝国データバンク
長野・松本・飯田支店
【問い合わせ先】長野支店
住所:長野市西長野 19-21
TEL:026-232-1288
URL:https://www.tdb.co.jp

特別企画：2022 年度長野県機械系製造業売上高ランキング〈上位 50 社〉

上位 50 社の総売上高は 3 兆 4259 億円、過去最高を更新
前年度比 9.3%増加するも伸び率は鈍化

はじめに

長野県内に多数集積する機械系製造業は、海外の動向も含め景気の動きに敏感に反応し、大きく上下動する特徴を持つ。2022 年度は、新型コロナウイルスの影響が一進一退で推移。また、半導体や建設資材の不足は続き、人手不足も深刻度を増した。これに伴い原材料費や人件費は上昇、燃料コストも高騰し、企業への逆風は繰り返された。その厳しい環境のなかで、長野県内企業の景気ＤＩ（ＴＤＢ景気動向調査）は、2022 年１月から８月まで 47 都道府県別順位は１位となった。以降、順位を下げたが、前半の景況感は良好であった。

一方、2023 年２月に実施した「価格転嫁に関する長野県内企業の実態調査」では、半導体や木材、石油製品などの品薄により調達難となり、価格が高騰。十分とはいえないが県内企業の 78.8%で多少なりとも価格転嫁ができているという結果となった。

これらが効を奏し、先般行った「2022 年度長野県企業売上高ランキング（全業種・上位 100 社）」では、100 社の総売上高が過去最高となった。

帝国データバンク長野支店では毎年度、県内機械系製造業者を対象とした売上高ランキング（上位 50 社）を作成しているが、今回 2022 年度（2022 年 4 月～2023 年 3 月）に到来した各社の決算期における売上高を対象に最新のランキングを作成した。連結決算を行っている企業も、すべて単体の数字を採用している。なお、機械系製造業とは日本標準産業分類で「機械製造業」「電気機械器具製造業」「輸送用機械器具製造業」「精密機械、医療機械器具製造業」に該当する業種。

調査結果（要旨）

■上位 50 社の総売上高は 3 兆 4259 億円、前年度比 9.3%増えて過去最高を更新

2022 年度長野県機械系製造業売上高ランキングにおける上位 50 社の総売上高は 3 兆 4259 億 4800 万円。記録が残る 2000 年度以降で最高額となった。伸び率は 9.3%と前年度（20.4%）に比べ鈍化した。

■売上高トップはセイコーエプソン、新たに 3 社がランクイン

売上高トップはセイコーエプソン（株）（諏訪市）。調査開始以来 23 年連続してトップの座を維持している。ミネベアミツミ（株）（御代田町）、新光電気工業（株）（長野市）、（株）竹内製作所（坂城町）、ニデックインスツルメンツ（株）（下諏訪町）までの上位 5 社は前年度と変わっていない。前回 50 位圏外からランクインしたのは 3 社。

■増収企業 38 社、減収企業 9 社、増収が前年度から 3 社減少

50 社のうち、増収となったのは 38 社、減収が 9 社（3 社は比較せず）。増収企業は前年度の 41 社から 3 社減少、減収企業は前年度の 6 社から 3 社増加した。

©TEIKOKU DATABANK,LTD

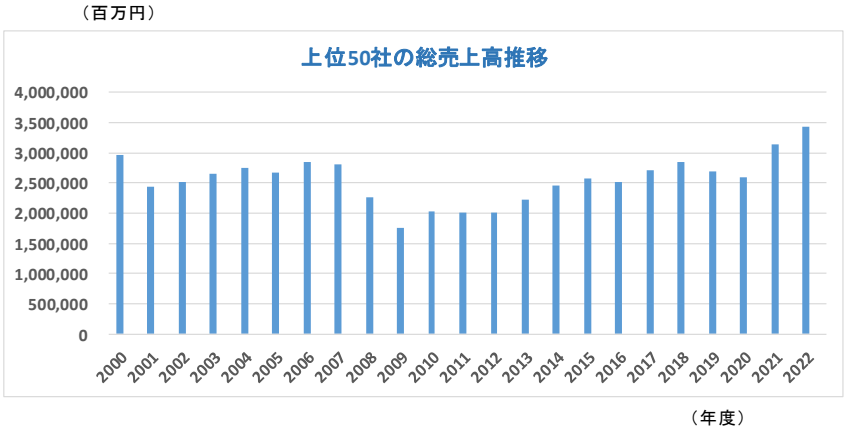
１．上位 50 社の総売上高は 3 兆 4259 億円、前年度比 9.3%増えて過去最高を更新

2022 年度決算（2022 年 4 月期～2023 年 3 月期）を対象とした県内機械系製造業売上高ランキング。上位 50 社の総額は 3 兆 4259 億 4800 万円と、過去最高であった前年度から 2913 億 7300 万円、率にして 9.3%増加した。2 年連続の増加で過去最高を更新した。ただし、伸び率は 9.3%と、過去最高の伸び率であった前年度（20.4%）よりも 11.1 ポイント鈍化した。

過去の推移をみると、総売上高が最も小さかったのは、2009 年度の 1 兆 7614 億 6400 万円。機械系メーカーは海外経済との関係が深いが、2008 年に発生したリーマン・ショック後、世界経済が急激に冷え込んだ影響を受け、大幅に落ち込んだ。その後は増加基調に転じ、2018 年度には 2 兆 8445 億 3700 万円まで上昇したが、2019 年度は米中貿易摩擦の激化、2020 年度は新型コロナウイルス感染拡大と相次いで逆風に直面し、2 年度連続で減少した。コロナによる経済悪化が底となったのは 2020 年。以降、経済は回復局面に入り、国内外の需要を取り込む一方、新たなニーズにも対応して売り上げを伸ばす機械系メーカーが目立った。輸出関連企業にとっては円安も追い風となり、2022 年度も売上増は続いたが、原油・原材料価格の高騰や半導体不足の影響から、伸びは鈍化した。

上位50社の年度総売上高の推移

年度	総売上高（百万円）	前年度比
2000	2,960,925	―
2001	2,432,201	-17.9%
2002	2,515,831	3.4%
2003	2,644,186	5.1%
2004	2,747,692	3.9%
2005	2,672,613	-2.7%
2006	2,851,763	6.7%
2007	2,818,464	-1.2%
2008	2,270,090	-19.5%
2009	1,761,464	-22.4%
2010	2,032,298	15.4%
2011	2,014,562	-0.9%
2012	2,008,978	-0.3%
2013	2,235,054	11.3%
2014	2,458,009	10.0%
2015	2,571,334	4.6%
2016	2,526,271	-1.8%
2017	2,711,178	7.3%
2018	2,844,537	4.9%
2019	2,689,504	-5.5%
2020	2,603,217	-3.2%
2021	3,134,575	20.4%
2022	3,425,948	9.3%



２．売上高トップはセイコーエプソン、新たに 3 社がランクイン

2022 年度の長野県企業売上高ランキングトップは、2023 年 3 月期に前期比 17.8%増となる 9699 億 9900 万円を計上したセイコーエプソン（株）（諏訪市）。調査を開始した 2000 年度以来、23 年トップの座を維持している。2 位のミネベアミツミ（株）（御代田町）は、同 2.5%減の 7234 億 4700 万円。セイコーエプソンとの差は 2465 億円強に拡大した。以下、新光電気工業（株）（長野市）、（株）竹内製作所（坂城町）、ニデックインスツルメンツ（株）（下諏訪町、2023 年 4 月に日本電産サンキョー（株）から商号変更）までの上位 5 社は 2019 年度から 4 年間順位が変動していない。上位 10 社中 8 社、20 社中 19 社、30 社中 28 社は前年度と同じ顔ぶれで、売り上げ上位企業に大きな変動はなかった。なお、上位 50 社中、今回新たにランクインしたのは 3 社であった。

©TEIKOKU DATABANK,LTD

３．増収企業 38 社、減収企業 9 社、増収が前年度から 3 社減少

50 社のうち、増収となったのは 38 社、減収が 9 社（3 社は比較せず）。増収企業は前年度の 41 社から 3 社減少、減収企業は前年度の 6 社から 3 社増加した。増収 38 社のうち、「10%以上増」が 23 社、「20%以上増」が 9 社、「30%以上増」が 3 社であった。

伸び率が最も大きかったのは、38.0%伸びたシナノケンシ（株）（上田市）。半導体の供給が回復したこともあり、医療機器用や車載用モータなどの受注量が増加した。次いで半導体業界における需要が高い状態が続いた背景から受注が増えた信州航空電子（株）（松川町）が 35.5%増。、半導体需要の高まりによって得意先各社の設備投資需要が前期以上に活性化した不二越機械工業（株）（長野市）が 30.0%増と続いた。

伸び率順位	総合順位	社名	所在地	伸び率
1	9	シナノケンシ（株）	上田市	38.0%
2	50	信州航空電子（株）	松川町	35.5%
3	37	不二越機械工業（株）	長野市	30.0%
4	4	（株）竹内製作所	坂城町	28.1%
5	44	（株）ライト光機製作所	諏訪市	25.1%

４．地区別では「南信」が件数、総売上高ともにトップ

地区別にみると、社数は「南信」が 15 社で最も多く、「北信」14 社、「東信」12 社、「中信」9 社。前年度から「南信」が 2 社増、「北信」が 2 社減。金額は、「南信」（1 兆 4188 億 3500 万円）が 18.3%増えて、全体の 41.4%を占めた。「東信」（1 兆 803 億 4500 万円）も 1.4%伸びた。「北信」の増加は 10 年度連続。

業種別では、社数は「一般機械」が 22 社と 2 社増えてトップ。「電気機械器具」が 1 社減って 18 社で続いた。金額は「電気機械器具」が 12.0%増えて 1 兆 7308 億 1900 万円と全体の 50.5%を占めた。以下、7.5%増加した「一般機械」、9.2%増加した「精密、医療機械器具」が続き、半導体不足の影響が大きかった「輸送用機械器具製造業」を除く３業種で増加した。

地区別内訳　（売上高単位：百万円、構成比・前年度比単位：%）

	2021年度		2022年度					
	社数	総売上高	社数	構成比	前年度増減	総売上高	構成比	前年度比
北　信	16	687,166	14	28.0	-12.5	728,239	21.3	6.0
東　信	12	1,065,458	12	24.0	-	1,080,345	31.5	1.4
中　信	9	182,471	9	18.0	-	198,529	5.8	8.8
南　信	13	1,199,480	15	30.0	15.4	1,418,835	41.4	18.3
合　計	50	3,134,575	50	100.0	-	3,425,948	100	9.3

業種別内訳　（売上高単位：百万円、構成比・前年度比単位：%）

	2021年度		2022年度					
	社数	総売上高	社数	構成比	前年度増減	総売上高	構成比	前年度比
一般機械製造業	20	1,378,948	22	44.0	2	1,482,410	43.3	7.5
電気機械器具製造業	19	1,544,787	18	36.0	-1	1,730,819	50.5	12.0
輸送用機械器具製造業	7	142,525	6	12.0	-1	138,141	4.0	-3.0
精密、医療機械器具製造業	4	68,315	4	8.0	0	74,578	2.2	9.2
合　計	50	3,134,575	50	100.0	―	3,425,948	100.0	9.3

©TEIKOKU DATABANK,LTD

まとめ

2022 年度は、新型コロナウイルス、半導体や建設資材不足、人手不足など企業への逆風が繰り返されたものの、長野県の機械系製造業売上高上位 50 社企業の総売上高は過去最高を記録した。

コロナの影響緩和によるリベンジ消費や、凍結もしくは延期されていた投資の再開、インバウンドを含めた人流の増加などが要因としてあげられる。また、トップのセイコーエプソン（株）の増加額（1465 億 5100 万円）が全体を押し上げたことは間違いない。長引く円安から輸出産業が好調な動きを見せたほか、仕入価格の高騰に連動する形で、十分とは言えないが多少なりとも転嫁されて販売価格が上昇した結果、売上高が増加するといった側面も生じた。

しかし、増加率（9.3%）は前年度（20.4%）に比べて鈍化している。帝国データバンク長野支店が 3 月に実施した「2023 年度の業績見通しに関する長野県企業の意識調査」では、前回の 2022 年度見通しと比較すると、「減収減益」（見通し）は 4.8 ポイント上昇した一方で、「増収増益」（見通し）は 1.2 ポイント低下し、「減収減益」（見通し）を下回り、前年度から逆転した。一方、「増収増益」を見込む企業の割合は 2 年度連続で減少したほか、「減収減益」と「減収増益」に「減収だが利益は前年度並み」を合わせた減収予想は 33.6%（2022 年度 30.0%）に及んだ。さらに、長野県内企業の景気ＤＩ（ＴＤＢ景気動向調査）における「製造業」の業種別ＤＩは、2022 年 11 月以降、2023 年 5 月まで下がり続けた。6 月にわずかに上向いたものの、7 月には再度悪化し、厳しい状況が続いていることから、先行きの不透明感は否めない。

©TEIKOKU DATABANK,LTD

2022年度（2022年4月期～2023年3月期）長野県機械系製造業売上高ランキング

順位	前年度順位	社名	所在地	決算(月)	売上高(百万円)	伸び率
1	1	セイコーエプソン（株）	諏訪市	3	969,999	17.8%
2	2	ミネベアミツミ（株）	御代田町	3	723,447	-2.5%
3	3	新光電気工業（株）	長野市	3	276,581	5.1%
4	4	（株）竹内製作所	坂城町	2	157,199	28.1%
5	5	ニデックインスツルメンツ（株）	下諏訪町	3	102,327	12.6%
6	17	ルビコン（株）	伊那市	3	66,229	－
7	6	ＫＯＡ（株）	箕輪町	3	60,542	11.8%
8	7	シチズンマシナリー（株）	御代田町	3	54,272	3.7%
9	12	シナノケンシ（株）	上田市	2	53,460	38.0%
10	8	（株）ミマキエンジニアリング	東御市	3	51,536	18.1%
11	9	多摩川精機（株）	飯田市	11	46,416	11.2%
12	11	（株）ＩＨＩターボ	大桑村	3	42,887	8.6%
13	13	樫山工業（株）	佐久市	3	42,164	11.2%
14	10	ＫＹＢ－ＹＳ（株）	坂城町	3	39,466	-4.5%
15	16	ＦＩＣＴ(株)	長野市	3	38,451	17.6%
16	14	日精樹脂工業（株）	坂城町	3	37,068	1.7%
17	18	（株）キョウデン	箕輪町	3	36,545	19.6%
18	15	オリオン機械（株）	須坂市	3	35,572	5.9%
19	19	富士電機パワーセミコンダクタ（株）	松本市	3	34,623	17.8%
20	24	日置電機（株）	上田市	12	29,000	21.5%
21	20	アート金属工業（株）	上田市	3	27,945	1.3%
22	23	長野計器（株）	上田市	3	26,819	10.0%
23	31	(株)ＳＩＭＭＴＥＣＨ　ＧＲＡＰＨＩＣＳ	茅野市	12	24,241	24.6%
24	21	長野日本無線（株）	長野市	12	24,145	-9.6%
25	25	東洋計器（株）	松本市	3	23,936	1.8%
26	26	長野電子工業（株）	千曲市	2	23,415	6.9%
27	30	エムケー精工（株）	千曲市	3	22,529	－
28	32	（株）デンソーエアクール	安曇野市	3	22,519	17.4%
29	27	ＶＡＩＯ（株）	安曇野市	5	22,429	2.5%
30	28	松山（株）	上田市	12	21,543	-1.4%
31	29	タカノ（株）	宮田村	3	20,047	-1.2%
32	22	日精エー・エス・ビー機械（株）	小諸市	9	19,785	-22.0%
33	34	(株)日本ピスコ	岡谷市	9	19,600	10.7%
34	36	（株）城南製作所	上田市	3	19,336	25.0%
35	35	（株）都筑製作所	坂城町	3	17,562	6.8%
36	37	仁科工業（株）	長野市	3	16,091	8.3%
37	42	不二越機械工業（株）	長野市	2	15,849	30.0%
38	39	（株）ＩＨＩアグリテック	松本市	3	15,184	17.4%
39	38	（株）伸光製作所	箕輪町	3	15,049	9.0%
40	33	（株）鈴木	須坂市	6	14,472	－
41	40	上松電子（株）	上松町	9	13,188	4.2%
42	47	野村ユニソン（株）	茅野市	5	13,070	17.9%
43	45	（株）サンコー	塩尻市	3	12,266	5.0%
44	－	（株）ライト光機製作所	諏訪市	8	12,151	25.1%
45	46	マルヤス機械（株）	岡谷市	12	11,715	4.4%
46	43	（株）ｎｉｔｔｏｈ	諏訪市	3	11,672	-4.1%
47	44	マクセルイズミ（株）	松本市	3	11,497	-1.9%
48	41	上田日本無線（株）	上田市	12	11,038	-10.0%
49	－	（株）アルプスツール	坂城町	12	9,839	20.1%
50	－	信州航空電子（株）	松川町	3	9,232	35.5%

・ランキングは、2023 年 8 月 10 日までに判明したデータに基づいて作成した。

・前年度順位が「 - 」は 50 位圏外

・エムケー精工（株）、（株）鈴木は、『収益認識に関する会計基準』を導入したため、伸び率不算出。

・ルビコン（株）は、前期が決算期変更による 6 カ月決算であったため、伸び率不算出。

・ＫＹＢ－ＹＳ（株）は、2023 年 4 月に親会社ＫＹＢ（株）を存続会社として吸収合併された。

©TEIKOKU DATABANK,LTD

株式会社帝国データバンク　長野支店　担当：中澤　敏哉
TEL 026-232-1288　FAX 026-232-5383
当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

©TEIKOKU DATABANK,LTD